



ディープ・ブルー・ナイト

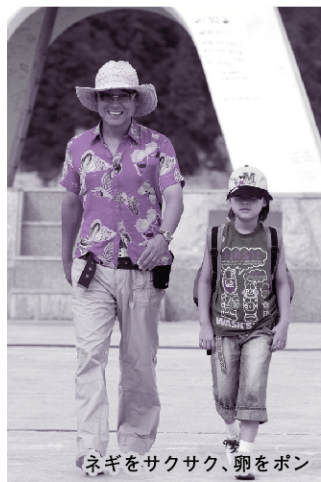
通常上映

韓国映画特集

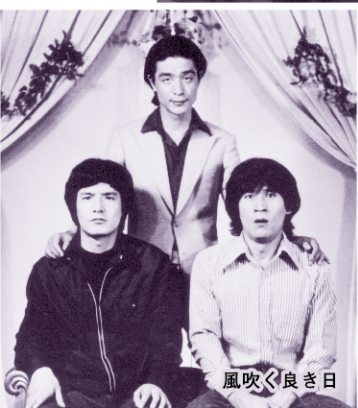
図書館収蔵の80年代以降の韓国映画の特集



見知らぬ国で



ネギをサクサク、卵をポン



風吹く良き日



吠える犬は噛まない

新型コロナウイルス感染防止のため
下記へのご理解をお願いします。

- 座席数を削減しています。
- 入場にはマスクの着用が必要です。
- 咳エチケットにご協力ください。
- 鑑賞券はトレイにおいてください。
- 職員はマスク・手袋を着用します。

通常
上映

韓国映画特集

図書館収蔵の80年代以降の韓国映画の特集

会期:4月2日(土)~5月1日(日) ※休館日・休映日除く

観覧料:500円(大人) 400円(大学生・高校生) 300円(中学生・小学生)

※各回入替制。

※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。(チケットの販売は上映の1時間前からです。)

※障がい者の方は無料。福岡市在住の65歳以上の方は250円。(手帳や保険証などの原本の提示が必要です。)

※「わたすクラブ」会員の方は250円。(会員証の原本の提示が必要です。)



ディープ・ブルー・ナイト

4/2(土) 11:00 4/13(水) 14:00 4/22(金) 14:00

風吹く良き日 Good Windy Days

中華料理屋の出前持ちのトッペ、ホテルのボーイのキルナム、理髪店の雑用係のチュンシク。3人は田舎からソウルに出てきて出会い、夜になると一緒に酒を飲んで鬱憤をばらす友人となる。都会で一旗揚げようともがく3人の若者のナイーブな青春群像で、愛すべき青春映画の傑作である。特にトッペ役のアン・ソンギは子役からの脱皮を見事に果たし、本作以降韓国映画を代表する男優になる。



監督:イ・チャンホ

出演:アン・ソンギ

イ・ヨンホ

1980年/35ミリ/カラー/117分
韓国/日本語字幕付き

4/2(土) 14:00 4/13(水) 11:00 4/23(土) 11:00

曼陀羅 Mandara

若い禅僧のポブンは仏門に入って6年になるが、仏教に対する懐疑と煩惱に苦しんでいた。ある日彼は、中年の僧ジサンと出会う。酒を飲むなど僧とは思えないジサンだが、彼の仏教界に対する批判にポブンは真実を見出していく。本作はイム・グォンテク監督が世界に知られるきっかけとなった。二人の僧が旅する四季の風景も美しく、81年ベルリン映画祭審査員特別賞を受賞した。



監督:イム・グォンテク

出演:アン・ソンギ

チョン・ムソン

1981年/35ミリ/カラー/110分
韓国/日本語字幕付き

4/3(日) 11:00 4/14(木) 14:00 4/23(土) 14:00

馬鹿宣言 Declaration of Idiot

ドンチョルは女子大生のヘヨンに一目ぼれ。仲間のユントクと一緒にヘヨンを誘拐するのだが、実はヘヨンは娼婦だった。二人は娼婦街で雑用係として働き、新人の娼婦を足抜けさせようとして失敗、追い出されてしまう。本作は一見めちやくちやな物語となっている。それは当初の映画が検閲を通過できなかったため、即興演出を施して作りおしたためだが、世界各国の映画祭で大評判となった。80年代韓国映画を代表する傑作である。



監督:イ・チャンホ

出演:イ・ボヒ

キム・ミョンゴン

1983年/35ミリ/カラー/97分
韓国/日本語字幕付き

4/6(水) 11:00 4/15(金) 14:00 4/24(日) 14:00

ディープ・ブルー・ナイト Deep Blue Night

アメリカに密入国したペクは、ロスに住むジューンと偽装結婚をして永住権を取得しようとする。ペクは永住権を取得した後は韓国から恋人を呼ぶつもりだった。ところがジューンは次第にペクの事を好きになっていく。それまでの韓国映画にはない多額の予算で、全編アメリカでロケされた最初の韓国映画。興行的にも大ヒットし、韓国国内の映画賞では作品賞や監督賞など主要な賞を独占した。



監督:ペ・チャンホ

出演:アン・ソンギ

チャン・ミヒ

1984年/35ミリ/カラー/110分
韓国/日本語字幕付き

4/6(水) 14:00 4/15(金) 11:00 4/29(金・祝) 14:00

黄真伊(ファン・ジニ) Hwang -Jin-i

ジニは名家の娘だが、結婚後家が没落する。ジニはいつしか評判の妓生になっていた。ある日彼女は敵敵に追われる学者と出会う。ジニは彼を助けようと一緒に旅にでるのだが、流浪の旅の中で次第に彼女は病んでいく。人気監督となったペ・チャンホが芸術的完成度を求めて作成した映画。李朝時代に実在した有名な妓生であるジニの生涯を、日本映画の巨匠溝口健二を参考にして格調高く描き出す。



監督:ペ・チャンホ

出演:チャン・ミヒ

チョン・ムソン

1986年/35ミリ/カラー/119分
韓国/日本語字幕付き

4/7(木) 11:00 4/16(土) 14:00 4/28(木) 11:00

旅人は休まない The Man with Three Coffins

公務員のスン・ソクは妻に先立たれ、妻の遺骨を故郷の北朝鮮に返そうと国境近くの村にやって来る。国境を越えられないスンは、宿屋で妻にそっくりの女性チュと出会う。南北に分断された国家の悲哀が全編を覆っており、流浪の旅を続けるスンはまるで黄泉の国をさまよっているようである。87年東京国際映画祭で国際批評家賞を受賞。



監督:イ・チャンホ

出演:イ・ボヒ

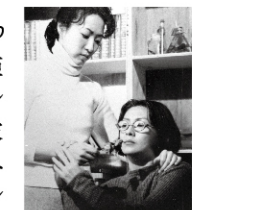
キム・ミョンゴン

1987年/35ミリ/カラー/105分
韓国/日本語字幕付き

4/7(木) 14:00 4/16(土) 11:00 4/28(木) 14:00

301・302 Three-Oh-One, Three-Oh-Two

マンションの302号室に住む作家のユニは拒食症だった。ある日隣の301号室に離婚したソヒが越してくる。ソヒは料理が自慢でユニの家にも料理を持ってしばしばやって来るのだが、ユニはこっそり料理を捨てていた。無機質なマンションに住む二人の女性は対照的で、「生」と「死」を象徴している。低予算で製作された作品だが、世界各国の映画祭で上映され高く評価された。



監督:バク・チョルス

出演:バン・ウンジン

ファン・シネ

1995年/35ミリ/カラー/99分
韓国/日本語・英語字幕付き

4/8(金) 11:00 4/17(日) 14:00 4/27(水) 14:00

マヨネーズ Mayonnaise

アジョンはソウルに住む主婦。ある日夫が海外出張中、田舎から母親が訪ねてくる。母親は痛風や糖尿病を患い、毎日不満ばかりをこぼす。アジョンはいらいらして毎日母親と喧嘩ばかりしてしまう。同名のベストセラー小説を映画化したもの。古い考え方の母親と現代人のアジョンはまるで相いれないが、それでも二人がほのかな絆でつながっていることが描かれる。



監督:ユン・イノ

出演:キム・ヘジャ

チェ・ジンシル

1999年/35ミリ/カラー/103分
韓国/日本語・英語字幕付き

韓国映画の名優アン・ソング (安聖基)

1952年ソウル生まれ。父親は映画プロデューサーで、57年、5歳の時にキム・ギヨン監督の『黄昏列車』で子役俳優としてデビュー。59年に出演した『十代の反抗』では、サンフランシスコ国際映画祭ゴールデン特別賞(子役俳優賞)を受賞。その後『下女』(60年 キム・ギヨン監督)『誤発弾』(61年 ユ・ヒョンモク監督)など韓国映画の歴史的代表作に出演している。

高校時代に学業に専念するために一時俳優を引退。大学卒業後の77年『兵士と娘たち』(キム・ギヨン監督)に出演し、映画界に復帰。80年に出演した『風吹く良い日』(イ・チャンホ監督)の演技が評価され大鐘賞最優秀新人賞を受賞。82年には『鉄人たち』(ベ・チャンホ監督)、83年には『霧の村』(イム・グォンテック監督)で

2年続けて大鐘賞主演男優賞を受賞。韓国映画界を代表する俳優となる。

その後ベ・チャンホ監督とのコンビによる『鯨とリーコレサニヤン』(84年)『ディープ・ブルー・ナイト』(84年)は共に大ヒットとなり、日本でも公開され、アン・ソングの名前を知らしめた。『チルスとマンズ』(88年 パク・グァンス監督)は、ベルリンやロカルノ映画祭等で世界中の映画祭で上映され、韓国の映画俳優として世界中に認知されていく。それ以外にも『ホワイト・バッジ』(92年 チョン・ジョン監督)『眠る男』(96年 小栗康平監督)『醉画仙』(02年 イム・グォンテック監督)などに出演している。

アン・ソングの足跡は韓国映画の歴史そのものと言える。

写真は「祝祭」(96年 イム・グォンテック監督)のアン・ソング



4/3(日) 14:00 4/14(木) 11:00 4/24(日) 11:00

鯨とリーコレサニヤン The Whale Hunting

芽えない大学生のピョンテは町で「親分」と呼ばれる浮浪者と出会う。親分に売春宿に連れていかれたピョンテは話せない娼婦のチュンジャと出会う。ピョンテはチュンジャを故郷の島に連れていくと約束、親分と協力してチュンジャを救出する。

「鯨とり」とは、大きな目標を目指し、夢を実現するという意味。映画ではピョンテとチュンジャの鯨とりが描かれる。さわやかな感動をもたらす、韓国映画の古典的名作とされる作品。興行収入もこの年の第一位を獲得。特に「親分」を演じたアン・ソングの軽妙な演技は素晴らしく魅力的である。ベ・チャンホ監督は一躍韓国を代表する監督となった。

監督:ベ・チャンホ 出演:アン・ソング キム・スチョル
1984年/35ミリ/カラー/111分/日本語字幕付き



4/8(金) 14:00 4/17(日) 11:00 4/29(金・祝) 11:00

ザ・コンタクト The Contact

ラジオ番組のプロデューサー、ドンヒョンがラジオでレコードをかけるとすぐに同じ曲のリクエストが来る。リクエストをしたのはスヒョンという若い女性。ドンヒョンは、スヒョンは昔の恋人の知り合いではないかと考え、パソコンでコンタクトする。ムーディーな音楽と映像で織りなす都会的なラブロマンス。大ヒットとなり、この年の国内映画賞で作品賞・新人監督賞を受賞した。



監督:チャン・ユンヒョン
出演:ハン・ソッキュ
チョン・ドヨン
1997年/35ミリ/カラー/106分
韓国/日本語・英語字幕付き

4/9(土) 11:00 4/20(水) 14:00 4/30(土) 11:00

吠える犬は噛まない Barking Dogs Never Bite

大学の非常勤講師をしているユンジュは犬が嫌いで、マンション内の犬を次々に殺していく。ところがある日妊娠中の妻が犬を買ってきたため、ユンジュは世話をしなければならなくなる。『パラサイト 半地下の家族』の大ヒットで世界的巨匠となったポン・ジュノ監督のデビュー作。日常の中の不条理を描いており、ふしぎなやさしさとブラックコメディの味わいがある。



監督:ポン・ジュノ
出演:イ・ソンジェ
ベ・ドゥナ
2000年/35ミリ/カラー/110分
韓国/日本語・英語字幕付き

4/9(土) 14:00 4/21(木) 11:00 4/30(土) 14:00

酔画仙 Chihwaseon

李朝末期。身分の低い少年チャンは、学者のキムに絵の才能を認められ、画家になる。チャンは有名になり、宮廷にも知られるようになるのだが、彼は権威に興味がなく、いつも酒を飲んで酔っぱらっていた。チャン・スンオブは実在の画家で、韓国最高の画家の一人と言われている。本作は2002年カンヌ国際映画祭で韓国初の監督賞を受賞し、韓国映画界の大きな自信となった。※18歳未満の方は鑑賞できません。



監督:イム・グォンテック
出演:チェ・ミンシク
アン・ソング
2002年/35ミリ/カラー/117分
韓国/日本語・英語字幕付き

4/10(日) 11:00 4/21(木) 14:00 5/1(日) 11:00

ネギをサクサク、卵をボン Cracked Eggs & Noodles

海賊版のCD作っているデギユの元に突然イングォンという9歳の少年がやって来る。イングォンはデギユの昔の彼女の子もだという。海賊版CDの製作をばらすと脅されたデギユはやむなく面倒を見るのだが…。映画の題名は二人がインスタントラーメンを作るときの歌。二人が本当の親子なのかは最後まで疑わしいが、交流の中で本当の家族ようになってゆく姿が感動的である。

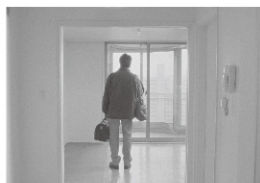


監督:オ・サンファン
出演:イム・チャンジョン
イ・インソン
2005年/35ミリ/カラー/116分
韓国/日本語・英語字幕付き

4/10(日) 14:00 4/22(金) 11:00 5/1(日) 14:00

見知らぬ国で Hello, Stranger

脱北者のジヌクは教育を受けたのち、ソウルに住居を与えられる。見たことがない高層マンションに入り、右も左もわからないジヌクは迷子になってしまう。また同じ脱北者で釜山に住むウォンソクから連絡があり、釜山に行こうとするのだが…。脱北者が韓国国内でどのように暮らしているのかが分かる興味深い作品。また韓国での外国人労働者など様々な問題が込められている。



監督:キム・ドンヒョン
出演:パク・インス
チェ・ヒジン
2007年/35ミリ/カラー/112分
韓国/日本語・英語字幕付き



馬鹿宣言



酔画仙



7月▶14月	図書整理・点検のための休館
15火▶21月祝	休映日
22火	休館日
23水▶26土	休映日
27日	自主上映／福岡映画サークル協議会例会
28月	休館日
29火▶30水	休映日
31木	休館日

自主上映のお知らせ

3月27日(日) 福岡映画サークル協議会例会

上映作品：「栄光のランナー」

(2016年/134分/スティーブン・ホプキンス監督)

①11:00～ ②14:00～

料 金：一般 当日1,400円(前売り1,200円)
シニア 当日1,100円／中高生 当日800円
障がいのある方 1,000円

主 催：福岡映画サークル協議会 TEL092-781-2817

※詳細については直接主催者にお問い合わせください。

図書整理・点検のための休館

福岡市総合図書館は3月7日(月)～3月14日(月)まで図書整理のため休館します。



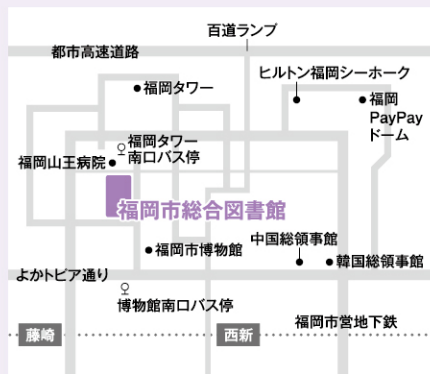
福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号

福岡市総合図書館(代表) : tel.092-852-0600 fax.092-852-0609

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ ホームページ

うえぶシネラ <http://www.cinela.com>



交通アクセス

当館の駐車場スペースに限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

【市営地下鉄】

西新駅または藤崎駅下車徒歩15分

【西鉄バス】

- 博多駅、天神、西新から福岡タワー南口下車徒歩5分または博物館南口下車徒歩5分
- 藤崎から福岡タワー南口下車徒歩5分

○所要時間は交通事情により異なります。バス運行時間、目的地までの所要時間の目安、またお近くのバス停からのご利用については西鉄お客様センター [tel.0570-00-1010] に直接お問い合わせください。



1金	休映日
2土	11:00 風吹く良き日 14:00 曼陀羅
3日	11:00 馬鹿宣言 14:00 鯨とりーコレサニヤン
4月	休館日
5火	休映日
6水	11:00 ディープ・ブルー・ナイト 14:00 黄真伊(ファン・ジニ)
7木	11:00 旅人は休まない 14:00 301・302
8金	11:00 マヨネーズ 14:00 ザ・コンタクト
9土	11:00 吠える犬は噛まない 14:00 酔画仙
10日	11:00 ネギをサクサク、卵をボン 14:00 見知らぬ国で
11月	休館日
12火	休映日
13水	11:00 曼陀羅 14:00 風吹く良き日
14木	11:00 鯨とりーコレサニヤン 14:00 馬鹿宣言
15金	11:00 黄真伊(ファン・ジニ) 14:00 ディープ・ブルー・ナイト
16土	11:00 301・302 14:00 旅人は休まない
17日	11:00 ザ・コンタクト 14:00 マヨネーズ
18月	休館日
19火	休映日
20水	14:00 吠える犬は噛まない
21木	11:00 酔画仙 14:00 ネギをサクサク、卵をボン
22金	11:00 見知らぬ国で 14:00 風吹く良き日
23土	11:00 曼陀羅 14:00 馬鹿宣言
24日	11:00 鯨とりーコレサニヤン 14:00 ディープ・ブルー・ナイト
25月	休館日
26火	休映日
27水	14:00 マヨネーズ
28木	11:00 旅人は休まない 14:00 301・302
29金祝	11:00 ザ・コンタクト 14:00 黄真伊(ファン・ジニ)
30土	11:00 吠える犬は噛まない 14:00 酔画仙
5/1日	11:00 ネギをサクサク、卵をボン 14:00 見知らぬ国で